

# AnthropicとOpenAIの「売上逆転」報道に関する深掘り検証レポート

## エグゼクティブ・サマリー

本件の中核は、「Anthropicの年換算売上（売上ランレート/run-rate revenue）が300億ドルを超え、OpenAI（年換算250億ドル前後）を上回った」という主張の真偽と、その背景要因（企業向け集中、コーディング領域、マルチクラウド、計算資源確保）です。アップロードされた2本の記事は、トーンや推論の厚みは異なるものの、**主要な“元ネタ”は概ね一致**しており、一次情報（企業公式発表）と大手報道（Bloomberg/Reuters）により、いくつかの「数字」は高い確度で裏づけ可能でした。❏lecite❏urn0file0❏❏lecite❏urn0file1❏

一方で、両記事が提示する「内訳推定（API課金が70-75%等）」や「Claude Codeが半年でARR10億ドル」「17百万ドル→25億ドル」など、「**ストーリーを強化する補助数値**」の一部は、**一次資料で直接確認できない（または出所が明示されない）**ため、検証上は“未確定”として扱うべきです。❏lecite❏urn0file0❏❏lecite❏urn0file1❏

総合すると、「**300億ドル**」という数字自体は、**Anthropic公式発表とBloomberg報道で確認可能**である一方、これをもって「世界最大のAIスタートアップ」などのラベル付けを行うには、(a) “run-rate”と会計上の売上の差、(b) 収益認識・事業構成・利益率、(c) 継続性（リテンション）とコスト（推論コスト・資本支出）といった未開示領域が大きく、**結論の飛躍を含む点に注意**が必要です。 <sup>1</sup>

## 記事概要と主要主張

### 記事A（BigGo Finance記事）の要旨と主要主張

BigGo Finance <sup>2</sup> の記事は、「Anthropicの年換算売上高（ARR）が300億ドルに到達し、OpenAIの250億ドルを上回った」とする“逆転”を軸に、背景を（1）企業向け注力、（2）Claude Codeの急成長、（3）計算資源パートナー（Google/Broadcom）とマルチクラウド戦略、（4）AI商用化の主戦場が消費者向けから企業向け生産性ツールへシフト、の4点で説明します。❏lecite❏urn0file0❏

同記事はさらに、Claude CodeのARRが短期間で「1,700万ドル→25億ドル」へ急伸した、企業顧客が1,000社超に拡大した、との数値を提示しつつ、中国市場の例としてByteDanceやZhipu AIの動きにも言及します。❏lecite❏urn0file0❏

留意点として、記事内で「財務データによると」「市場調査機関によると」といった表現がある一方、**一次資料のリンクや引用が本文からは明確に追跡しにくい**構成です（出典の透明性が相対的に弱い）。❏lecite❏urn0file0❏

### 記事B（note記事）の要旨と主要主張

note側の記事は、Bloomberg報道（2026/4/6と明記）を起点に「16か月でARR10億ドル→300億ドル」「勢力圏が塗り替わった」というナラティブを強く打ち出し、要因を（1）Claude Code、（2）企業向け集中（B2B課金）、（3）マルチクラウド対応、の“**構造要因**”として整理します。❏lecite❏urn0file1❏ <sup>3</sup>

特徴は、OpenAI=B2C（個人課金）／Anthropic=B2B（法人API課金）という対比を軸に、企業導入の摩擦（クラウドロックイン）をマルチクラウド対応が下げた、という因果を提示している点です。

[leciteurn0file1](#) 4

同記事は「Claude Codeが企業向け支出の半分以上」「売上構成（推定）」など推定値も示しますが、**推定の計算手順は概略に留まり、一次資料へのトレースが難しい箇所が残るため**、検証フェーズでは“仮説（推定）”として切り分けが必要です。[leciteurn0file1](#)

## 出典検証とプロヴェナンス表

信頼性評価は次の基準で付与しました。A=公式一次情報（企業・政府・公式ドキュメント）、B=国際大手報道（裏取り慣行が強い）、C=専門メディア/業界レポート（一次情報の再報道・分析中心）、D=個人ブログ/二次まとめ（参考程度）。

種別	出典（要約）	公開日	URL	信頼性	本件で裏づけできるポイント
企業公式	Anthropic 「Google/ Broadcomと 次世代TPU計 算資源（複 数GW）契 約。run-rate revenue>300 億ドル、 >100万ドル 年換算支出 の法人顧客 が500→1000 超。3大クラ ウドで利用 可能な唯一 のフロンティ アモデル」 と明記	2026-04-06	<a href="https://www.anthropic.com/news/google-broadcom-partnership-compute">https://www.anthropic.com/news/google-broadcom-partnership-compute</a>	A	本件で裏づけ できるポイント  300億ドル run-rate、 9B→30Bの伸 長、1,000社 超 （\$1M+）、 複数GW、 2027稼働、3 大クラウド対 応、AWSが主 要クラウド等  4
企業公式	Anthropic 「Series Gで 300億ドル調 達、評価額 3800億ドル （post- money）」	2026-02-12	<a href="https://www.anthropic.com/news/anthropic-raises-30-billion-series-g-funding-380-billion-post-money-valuation">https://www.anthropic.com/news/anthropic-raises-30-billion-series-g-funding-380-billion-post-money-valuation</a>	A	300億ドル調 達と評価額 3800億ドル  5

種別	出典（要約）	公開日	URL	信頼性	本件で裏げ できるポイント
大手報道	Reuters <sup>6</sup> 「Anthropic が300億ドル 調達、評価 額3800億ド ル（日本語 版あり）」	2026-02-12	<a href="https://jp.reuters.com/markets/japan/UNZ5CFDF7BIM5G303MKIJHMVL4-2026-02-12/">https://jp.reuters.com/markets/japan/UNZ5CFDF7BIM5G303MKIJHMVL4-2026-02-12/</a>	B	調達・評価額、背景（企業向けAI、Claude Code言及等） <sup>7</sup>
大手報道	Bloomberg <sup>8</sup> （日本語） 「Anthropic 年換算売上 300億ドル突 破」	2026-04-07	<a href="https://www.bloomberg.com/jp/news/articles/2026-04-07/TD3EYVT9NJLS00">https://www.bloomberg.com/jp/news/articles/2026-04-07/TD3EYVT9NJLS00</a>	B	300億ドル到達の主要報道（日本語で追跡可） <sup>9</sup>
企業公式	OpenAI 「1220億ド ルを調達、 post-money 評価額8520 億ドル」	2026-03-31	<a href="https://openai.com/ja-JP/index/accelerating-the-next-phase-ai/">https://openai.com/ja-JP/index/accelerating-the-next-phase-ai/</a>	A	調達額・評価額の公式確定値 <sup>10</sup>
大手報道	Reuters 「The Information 報道として： OpenAIの年 換算売上が 2026年2月末 に250億ドル 超」	2026-03-05	<a href="https://www.reuters.com/technology/openai-tops-25-billion-annualized-revenue-last-month-information-reports-2026-03-05/">https://www.reuters.com/technology/openai-tops-25-billion-annualized-revenue-last-month-information-reports-2026-03-05/</a>	B	OpenAIの“年換算売上”指標（ただしデータ自体はThe Information由来でReutersは独自検証不可） <sup>11</sup>
VCレポート	Menlo Ventures <sup>12</sup> 「企業向け 生成AIで、 コーディング 市場シェア： Anthropic 54%、 OpenAI 21% （推定）」	2025-12-09	<a href="https://menlovc.com/perspective/2025-the-state-of-generative-ai-in-the-enterprise/">https://menlovc.com/perspective/2025-the-state-of-generative-ai-in-the-enterprise/</a>	C	“54%/21%”の出典はこのレポートに紐づく（推定） <sup>13</sup>

種別	出典（要約）	公開日	URL	信頼性	本件で裏づけるポイント
公式ドキュメント	Amazon BedrockでAnthropic Claudeを扱う公式ページ/ドキュメント	(更新随時)	<a href="https://aws.amazon.com/jp/bedrock/anthropic/">https://aws.amazon.com/jp/bedrock/anthropic/</a> // <a href="https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/bedrock/latest/userguide/model-parameters-claude.html">https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/bedrock/latest/userguide/model-parameters-claude.html</a>	A	主要クラウドの一つ (AWS) でClaudeが提供される事実 <sup>14</sup>
公式ドキュメント	Google Cloud Vertex AI 「Anthropic Claudeモデル (日本語ドキュメント)」	2026-02-05	<a href="https://docs.cloud.google.com/vertex-ai/generative-ai/docs/partner-models/claude?hl=ja">https://docs.cloud.google.com/vertex-ai/generative-ai/docs/partner-models/claude?hl=ja</a>	A	主要クラウドの一つ (Google Cloud) でClaudeが提供される事実 <sup>15</sup>
公式ドキュメント	Microsoft Foundry 「Claudeモデルのデプロイ」	2026-04-08頃 (ページ表示上)	<a href="https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/foundry/foundry-models/how-to/use-foundry-models-claude">https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/foundry/foundry-models/how-to/use-foundry-models-claude</a>	A	主要クラウドの一つ (Microsoft) でClaudeが提供される事実 <sup>16</sup>
政府/準政府	独立行政法人情報処理推進機構 「DX動向2025」 生成AI導入状況 (国別・企業規模別)	2025-06-26	<a href="https://www.ipa.go.jp/digital/chousa/dx-trend/tbl5kb0000001mn2-att/dx-trend-2025.pdf">https://www.ipa.go.jp/digital/chousa/dx-trend/tbl5kb0000001mn2-att/dx-trend-2025.pdf</a>	A	日本企業で生成AI導入が進む一方、規模別に「本格導入」が増える傾向など (文脈補強) <sup>17</sup>
政府	経済産業省 <sup>18</sup> (総務省と) 「AI事業者ガイドライン (第1.0版)」 取りまとめ	2024-04-19	<a href="https://www.meti.go.jp/press/2024/04/20240419004/20240419004.html">https://www.meti.go.jp/press/2024/04/20240419004/20240419004.html</a>	A	企業が生成AIを事業で扱う際のガバナンス・リスク対応の基準枠 <sup>19</sup>
学術	MIT系研究 (フィールド実験3本のRCT) 「生成AIが開発者生産性に与える影響」	2025-02	<a href="https://economics.mit.edu/sites/default/files/inline-files/draft_copilot_experiments.pdf">https://economics.mit.edu/sites/default/files/inline-files/draft_copilot_experiments.pdf</a>	B (学術)	“コーディネグ支援が生産性に影響”という一般命題の裏取り (方向性は一樣でない点も含む) <sup>20</sup>

## エビデンス比較表

記事中の主張（要約）	どの記事か	検証結果	支持する根拠	反証/留保・未確認点
Anthropicの年換算売上（run-rate）が300億ドルを突破（2026年4月）	A/B	確認	Anthropic公式が「run-rate revenueが300億ドル超」と明記 <sup>4</sup> 、Bloomberg日本語報道 <sup>9</sup>	“run-rate”であり、監査済み売上（会計ベース）と同義ではない（指標の性質上、月次変動に敏感） <sup>4</sup>
2025年末のrun-rate約90億ドル→2026年に300億ドル超へ急伸	A/B	確認	Anthropic公式が「2025年末約90億→現在300億超」と記載 <sup>4</sup>	伸びの内訳（価格改定、利用増、契約構成変化等）は公式本文では分解されない <sup>4</sup>
年換算100万ドル超を支払う法人顧客が500→1000超（2か月未満で倍増）	A/B	確認	Anthropic公式が「2月に500超、現在1000超」と明記 <sup>4</sup>	“business customers”の定義（グループ会社合算、代理店経由等）は未開示 <sup>4</sup>
Google/Broadcomと次世代TPUで複数GW規模の計算資源契約、2027年から稼働開始見込み	A/B	確認	Anthropic公式 <sup>4</sup> 、Reuters報道（3.5GWを明示） <sup>21</sup> 、国内解説（ビジネス+IT） <sup>22</sup>	GWの“供給形態”（専有/共有、キャバ保証条件）は詳細非公開。契約は将来稼働（2027～）であり短期の供給制約を直ちに解消するとは限らない <sup>23</sup>
Claudeは「世界最大3クラウドすべてで提供される唯一のフロンティアAIモデル」	A/B	確認（公式主張として）	Anthropic公式が同趣旨を明記 <sup>4</sup> 。AWS/Google/Microsoft側の公式ドキュメントがそれぞれClaude提供を確認 <sup>24</sup>	“frontier”の定義がマーケティング概念で曖昧。オープンモデルや他社の再販スキームを含めると状況は変わり得る（ただし本件はAnthropicの主張としては成立） <sup>4</sup>
AnthropicがシリーズGで300億ドル調達、評価額3800億ドル	A/B	確認	Anthropic公式 <sup>5</sup> 、Reuters日本語 <sup>7</sup>	調達条件（優先条項、清算優先等）や実際の投資実行タイミングは記事からは追えない
OpenAIの年換算売上が2026年2月末に250億ドル超	A/B	概ね支持（ただし二次ソース由来）	ReutersがThe Information報道として伝達 <sup>11</sup>	Reuters自身が独立検証できない旨を含む（一次資料が公開されていない） <sup>11</sup>

記事中の主張（要約）	どの記事か	検証結果	支持する根拠	反証/留保・未確認点
OpenAIが1220億ドル調達、評価額8520億ドル	B (主に)	確認	OpenAI公式発表 <sup>10</sup> 、 Bloomberg報道 <sup>25</sup>	企業価値は未上場の推定・条件付き条項の影響を受け得る（一般論） <sup>10</sup>
コーディング市場シェア： Anthropic 54%、 OpenAI 21%	A/B	出典特定（推定値として）	Menlo Venturesレポートに明記 <sup>13</sup>	“市場シェア”の定義（売上/利用者/トラフィック/調達データ等）がレポート側の推定であり、監査可能な一次データではない <sup>13</sup>
Claude Codeのrun-rate revenueが25億ドル超	A/B	部分的に確認	Reuters（2月の調達報道）で「Claude Codeのrun-rate revenueが25億ドル超」との趣旨 <sup>7</sup> 。記事A/Bも同方向 ❌leciteurn0file0❌ ❌leciteurn0file1❌	“Claude Code単体ARRがいつ・どう測定されたか”の定義・測定期間は一次資料で細目が不足（ただしReutersが引用しているため一定の信頼） <sup>7</sup>
Claude Codeが「半年でARR10億ドル」「1700万→25億」など細かな時系列数値	A/B	未確認（一次資料不十分）	記事側の提示のみ ❌leciteurn0file0❌ ❌leciteurn0file1❌	公式発表・大手報道で同一の時点数値を直接確認できない。検証には（a）当該Bloomberg原文の詳細、（b）企業資料、（c）投資家向け文書等が必要
Anthropic売上の内訳（API 70-75%等）	主にB	推定（未確認）	記事本文で「推定」として提示 ❌leciteurn0file1❌	公式・監査資料が公開されていないため、現状は推計の域を出ない

## 方法論・論理一貫性・バイアス分析

### 指標の取り扱い（ARR/run-rate）に関する方法論上の論点

両記事は「ARR」というラベルで議論しますが、一次情報（Anthropic公式）は明確に“run-rate revenue（年換算売上ランレート）”という表現を用いています。<sup>4</sup>

SaaS文脈でのARR（Annual Recurring Revenue）は一般に“反復・継続課金の年換算”を指しますが、生成AI（特にAPI従量課金）は需要変動・価格変動・利用規模の季節性が大きく、run-rateは「直近の勢い」の指標であって、確定売上（会計上の売上高）とは同義ではありません。この差を明示しないまま「世界最大」「勝敗確定」へ接続すると、結論が強く見えすぎます。<sup>26</sup>

また、OpenAI側の“年換算売上250億ドル超”はReutersがThe Information報道として伝えていますが、Reutersは独自検証できない旨を含んでいます。<sup>11</sup>

したがって「Anthropic 300億 vs OpenAI 250億」という比較は、“両社とも未監査・非同一般の推計を含む”可能性を内在させます（比較の方向性は示唆的でも、統計的に厳密な同条件比較とは言いにくい）。<sup>27</sup>

## 因果推論の妥当性（企業向け集中→売上逆転）

記事Bは「B2B課金は桁違いにスケールしやすい」という因果を強調します。これは直感的には妥当ですが、実務的には次の変数が大きく、単純化のリスクがあります。

- **利益率・推論コスト**：生成AIは売上成長と同時に推論コストが増大しやすく、損益分岐の議論が不可欠です（“売上＝勝ち”になりにくい）。
- **拡大の持続性（リテンション）**：企業向けは一社あたり支出が大きい反面、解約・値下げ・方針転換の影響も大きく、コホート分析が必要です（本件記事では未提示）。
- **“導入摩擦”の実証**：マルチクラウド対応が導入を加速した、という命題自体は、Anthropic公式が「3大クラウドで提供できる唯一のフロンティアモデル」として強調しており整合します。ただし、それが売上成長の“主要因”かどうかは、導入の決定要因（価格、性能、法務、データ所在地、サポート等）を分解しないと確認できません。

## バイアス・利益相反・レトリック

- 記事Aは金融ニュース形式で「世界最大」「象徴的な追い越し」といった言葉を用い、印象形成が先行しやすい構成です。
- 記事Bは「静かな革命」「iPhone vs Android級」など強い比喻で読者の理解を促しますが、同時に**勝敗の既成事実化（勢力図が塗り替わった）**を誘発し得ます。
- 記事Bの末尾は「日本のユーザーはClaude API/Claude Codeを試すタイミング」と実務提案へ接続しており、筆者の立場によっては（直接の金銭的利益がなくても）**技術選定を特定方向へ誘導するバイアス**が混入し得ます。
- 一方で、一次情報（企業公式）と大手報道が並行して“主要数値”を支持している点は、本件が単なる煽り記事に留まらない根拠でもあります。

## 含意と提言

### 企業（日本企業を含む）にとっての実務的含意

日本企業で生成AIの導入は進みつつあり、特に企業規模が大きい層で「導入している」割合が増える傾向が示されています。

その背景で、両記事が強調する「企業ワークフローへの組み込み（特に開発）」は、現実の投資判断（費用対効果、説明可能性）と相性がよい、という指摘は一定の説得力があります。

ただし、コーディング支援ツールの効果は一枚岩ではありません。フィールド実験のRCTでは生産性向上が示される一方、別研究・報道では熟練者で生産性が下がり得るケースや、自己評価と実測の乖離が指摘されています。

また、公的部門の大規模トライアルでも「時間短縮はあるが、編集・レビューが不可欠」という含意が強いのです。

よって実務提言としては、「導入すべき／すべきでない」ではなく、“計測設計（KPI）と統制（ガバナンス）を先に置いた導入”が合理的です。

- KPI例：PRリードタイム、レビュー工数、障害密度、セキュリティ欠陥、オンボーディング期間、満足度（ただし主観指標は補助）
- 統制例：利用範囲、機密データの扱い、プロンプト/出力の監査、責任所在、ベンダーロックイン評価  
これらは日本のガイドライン枠（AI事業者ガイドライン等）が参照点になります。

## 市場・投資の含意

Anthropic側は、Series Gで「300億ドル調達・評価額3800億ドル」という極めて大きい資本調達を公式に発表しており、資本市場が“生成AI＝インフラ競争”として資金を投下している構図は事実として確認できます。

34

同時にOpenAIも「1220億ドル調達・評価額8520億ドル」を公式に開示しており、両社の競争は“モデル性能”だけでなく、**計算資源・供給契約・資本コスト**へ中心が移っていることが読み取れます。

35

ただし、AIスタートアップ一般に「巨額投資が先行し、収益化が追いつかない」リスクは繰り返し指摘されており、run-rate指標だけで持続可能性を判断するのは危険です。

28

## 定量比較チャート（公開情報ベースの“年換算”）

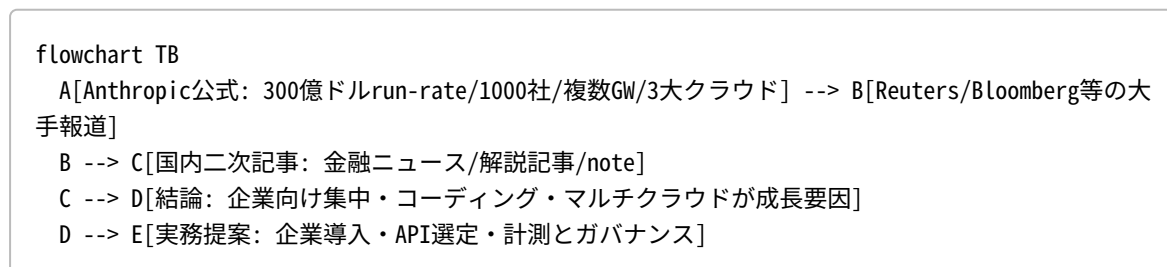
以下は、一次/大手報道で確認できる範囲の“年換算”指標の比較です（会計ベースの売上高ではない点に注意）。

- Anthropic：run-rate revenue > **300億ドル**（2026年4月時点）
- OpenAI：annualized revenue > **250億ドル**（2026年2月末時点、The Information報道をReutersが伝達）

簡易棒グラフ（単位：B\$、下限値で表現）



## 因果関係の見取り図（エビデンス・フロー）



36

## 追加調査の論点と次のアクション

### 追加で検証すべき研究質問

本件の理解を「勢い（run-rate）」から「持続可能性（構造）」へ進めるには、次の問いが重要です。

- run-rate 300億ドルのうち、**従量課金（API）と固定契約、消費者向けの比率は実際どうか**（推計ではなく、監査可能な形で）。
- “100万ドル超の顧客”は、**ロゴ数**なのか、グループ会社・代理店経由を含むのか。更新率（NRR/GRR）は。

- ・コーディング支援が企業ワークフローの“ゲートウェイ”になる、という主張は、**他業務（CS、法務、営業）への波及**でどこまで再現するか。<sup>37</sup>
- ・生産性は上がっても、**欠陥密度・セキュリティ・保守性**が悪化しないか（品質と速度のトレードオフ）。<sup>38</sup>
- ・“マルチクラウド優位”は、実際の調達プロセス（セキュリティ審査、データ所在地、既存契約、運用体制）で、どの程度の短縮効果を持つのか。<sup>39</sup>

## 具体的な次のアクション（データ収集と検証プロトコル）

- ・**一次情報の固定化**：Anthropic公式発表（Series G、計算資源契約）とOpenAI公式発表（資金調達）を“基準点”として、発言・数値の版管理を行う（日付と引用箇所を保存）。<sup>40</sup>
- ・**企業導入の実験設計**：開発チーム単位で、RCTまたは準実験（段階導入）を設計し、速度・品質・セキュリティを同時に測る（MITのフィールド実験設計等を参照）。<sup>41</sup>
- ・**ガバナンス整備**：日本のAI事業者ガイドラインの枠組みを使い、利用規程（禁止入力、監査ログ、レビュー義務、責任分界）を制度化する。<sup>19</sup>
- ・**クラウド戦略の棚卸し**：既存クラウド（AWS/GCP/Azure）と、ベンダーごとの提供形態（マネージド/専有/リージョン）を比較し、ロックイン・レイテンシ・法務対応を要件化する。<sup>39</sup>
- ・**“内訳推定”の再計算**：記事Bの推定（API70-75%等）は仮説として、公開価格表・利用規模の仮定・顧客数情報から感度分析（上限/下限）を置き直し、「推定が結論を左右していないか」を点検する。  
leciteurn0file1 <sup>4</sup>

## タイムライン（主要イベントの時系列）

timeline

title 主要イベント（公開情報ベース）

2026-02-12 : Anthropic Series G (\$30B調達・\$380B評価) 発表

2026-02-28 : OpenAI 年換算売上>\$25B (Reuters/The Information)

2026-03-31 : OpenAI \$122B調達・\$852B評価を公式発表

2026-04-06 : AnthropicがGoogle/Broadcomと複数GWのTPU契約・run-rate>\$30B等を公式公表

2026-04-07 : Bloombergが日本語で「300億ドル突破」を報道

2026-04-08 : BigGo Finance記事が国内向けに要約拡散

<sup>42</sup> leciteurn0file0

以上のとおり、アップロード記事の「主要な数値（300億ドルrun-rate、1000社、複数GW、Series G調達、OpenAI資金調達）」は一次情報・大手報道で相当程度まで追跡可能です。<sup>43</sup> 一方、内訳推定や補助数値の一部は根拠が明示されないため、意思決定に使う場合は、上記のように実測・実験・ガバナンスの枠組みとセットで検証することが不可欠です。<sup>44</sup>

<sup>1</sup> <sup>4</sup> <sup>6</sup> <sup>8</sup> <sup>23</sup> <sup>26</sup> <sup>27</sup> <sup>29</sup> <sup>30</sup> <sup>36</sup> <sup>40</sup> <sup>43</sup> Anthropic expands partnership with Google and Broadcom for multiple gigawatts of next-generation compute \ Anthropic

<https://www.anthropic.com/news/google-broadcom-partnership-compute>

<sup>2</sup> <sup>13</sup> <sup>37</sup> 2025: The State of Generative AI in the Enterprise

[https://menlovc.com/perspective/2025-the-state-of-generative-ai-in-the-enterprise/?utm\\_source=chatgpt.com](https://menlovc.com/perspective/2025-the-state-of-generative-ai-in-the-enterprise/?utm_source=chatgpt.com)

<sup>3</sup> 【完全解説】AnthropicがOpenAIを売上で逆転 | 年間300億 ...

[https://note.com/yasuda\\_forceai/n/n2c4144b3b587?utm\\_source=chatgpt.com](https://note.com/yasuda_forceai/n/n2c4144b3b587?utm_source=chatgpt.com)

- 5 34 42 Anthropic raises \$30 billion in Series G funding at \$380 ...  
[https://www.anthropic.com/news/anthropic-raises-30-billion-series-g-funding-380-billion-post-money-valuation?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.anthropic.com/news/anthropic-raises-30-billion-series-g-funding-380-billion-post-money-valuation?utm_source=chatgpt.com)
- 7 アンソロピックが300億ドル調達、評価額は3800億ドルに増大  
[https://jp.reuters.com/markets/japan/UNZ5CFDF7BIM5G3O3MKIJHML4-2026-02-12/?utm\\_source=chatgpt.com](https://jp.reuters.com/markets/japan/UNZ5CFDF7BIM5G3O3MKIJHML4-2026-02-12/?utm_source=chatgpt.com)
- 9 18 アンソロピック、年換算売上高が4.8兆円突破ーブロードコムとも ...  
[https://www.bloomberg.com/jp/news/articles/2026-04-07/TD3EYVT9NJLS00?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.bloomberg.com/jp/news/articles/2026-04-07/TD3EYVT9NJLS00?utm_source=chatgpt.com)
- 10 12 35 OpenAI、AI の次の段階を加速するために1220億ドルを調達  
[https://openai.com/ja-JP/index/accelerating-the-next-phase-ai/?utm\\_source=chatgpt.com](https://openai.com/ja-JP/index/accelerating-the-next-phase-ai/?utm_source=chatgpt.com)
- 11 OpenAI tops \$25 billion in annualized revenue, The Information reports  
[https://www.reuters.com/technology/openai-tops-25-billion-annualized-revenue-last-month-information-reports-2026-03-05/?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.reuters.com/technology/openai-tops-25-billion-annualized-revenue-last-month-information-reports-2026-03-05/?utm_source=chatgpt.com)
- 14 24 39 Amazon Bedrock での Anthropic の Claude  
[https://aws.amazon.com/jp/bedrock/anthropic/?utm\\_source=chatgpt.com](https://aws.amazon.com/jp/bedrock/anthropic/?utm_source=chatgpt.com)
- 15 Anthropic の Claude モデル | Generative AI on Vertex AI  
[https://docs.cloud.google.com/vertex-ai/generative-ai/docs/partner-models/claude?hl=ja&utm\\_source=chatgpt.com](https://docs.cloud.google.com/vertex-ai/generative-ai/docs/partner-models/claude?hl=ja&utm_source=chatgpt.com)
- 16 Microsoft Foundry で Claude モデルをデプロイして使用する  
[https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/foundry/foundry-models/how-to/use-foundry-models-claude?utm\\_source=chatgpt.com](https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/foundry/foundry-models/how-to/use-foundry-models-claude?utm_source=chatgpt.com)
- 17 DX動向2025について  
[https://www.ipa.go.jp/digital/chousa/dx-trend/tbl5kb0000001mn2-att/dx-trend-2025.pdf?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.ipa.go.jp/digital/chousa/dx-trend/tbl5kb0000001mn2-att/dx-trend-2025.pdf?utm_source=chatgpt.com)
- 19 44 「AI事業者ガイドライン（第1.0版）」を取りまとめました  
[https://www.meti.go.jp/press/2024/04/20240419004/20240419004.html?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.meti.go.jp/press/2024/04/20240419004/20240419004.html?utm_source=chatgpt.com)
- 20 41 The Effects of Generative AI on High-Skilled Work  
[https://economics.mit.edu/sites/default/files/inline-files/draft\\_copilot\\_experiments.pdf?utm\\_source=chatgpt.com](https://economics.mit.edu/sites/default/files/inline-files/draft_copilot_experiments.pdf?utm_source=chatgpt.com)
- 21 Broadcom signs long-term deal to develop Google's custom AI chips  
[https://www.reuters.com/business/broadcom-signs-long-term-deal-develop-googles-custom-ai-chips-2026-04-06/?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.reuters.com/business/broadcom-signs-long-term-deal-develop-googles-custom-ai-chips-2026-04-06/?utm_source=chatgpt.com)
- 22 Anthropic、次世代TPUでGoogleおよびBroadcomと電撃提携  
[https://www.sbbit.jp/article/cont1/184044?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.sbbit.jp/article/cont1/184044?utm_source=chatgpt.com)
- 25 OpenAIの評価額135兆円、過去最大の資金調達  
[https://www.bloomberg.com/jp/news/articles/2026-03-31/TCS5DIT96OSY00?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.bloomberg.com/jp/news/articles/2026-03-31/TCS5DIT96OSY00?utm_source=chatgpt.com)
- 28 米AI新興に資金流入、売る製品なくても  
[https://jp.wsj.com/articles/ai-startups-have-plenty-of-cash-they-often-dont-yet-have-a-business-9fc39757?utm\\_source=chatgpt.com](https://jp.wsj.com/articles/ai-startups-have-plenty-of-cash-they-often-dont-yet-have-a-business-9fc39757?utm_source=chatgpt.com)
- 31 AI coding tools made some experienced software engineers less productive in a recent study  
[https://www.businessinsider.com/ai-coding-tools-may-decrease-productivity-experienced-software-engineers-study-2025-7?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.businessinsider.com/ai-coding-tools-may-decrease-productivity-experienced-software-engineers-study-2025-7?utm_source=chatgpt.com)
- 32 33 UK government programmers trialed AI coding assistants from Microsoft, GitHub, and Google - here's what they found  
[https://www.itpro.com/software/development/uk-government-ai-coding-assistant-trial-developer-time-savings?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.itpro.com/software/development/uk-government-ai-coding-assistant-trial-developer-time-savings?utm_source=chatgpt.com)

38 The Huge Power and Potential Danger of AI-Generated Code

[https://www.wired.com/story/fast-forward-power-danger-ai-generated-code?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.wired.com/story/fast-forward-power-danger-ai-generated-code?utm_source=chatgpt.com)